

令和5年12月22日

広島大学附属三原学校園
保護者 各位

広島大学附属三原学校園
校園長 柳澤 浩哉

ミサイル発射に伴うJアラート（全国瞬時警報システム）発令時の対応

日頃より、園児・児童・生徒の安全に対するご理解、ご協力に感謝申し上げます。

さて、近年ミサイル発射の頻度が増しており、今後至急の避難を要する事態も予想されます。ミサイルは短時間で飛来し落下地点の予測も困難なため、Jアラート発令の際には、速やかに避難することが重要となっております。また、避難後に待機している場合には、その後の対応について、保護者の皆様に連絡する必要があります。そこで本学校園では、場合に応じた避難、通常保育・授業や生活への復帰、登校等の連絡について、下記のとおり対応することといたしますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

記

1 Jアラート発令時の避難について

Jアラートによる「ミサイル発射」の発令があった場合は、至急避難し、安全が確認されるまで、避難場所でそのまま待機することとする。

（1）登園・登校前等で自宅にいる場合

①自宅の安全な場所に待機して、身の安全を確保する。

（2）登下校園中

①近くの建物や地下に避難する。

・子ども安全協力の家、公民館等の公共施設などへ向かう。

②近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せ頭部を守る。

※一時的な避難後は、原則登校園中は学校園に、下校園中は自宅に向かう。

（3）学校園にいる場合

①できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ避難する。

②屋外にいる場合には、直ちに屋内に移動し、安全な場所に避難する。

2 通常授業への復帰、登校等の連絡について

(1) 国の発表や報道で「広島県に影響がないこと」を確認した場合

- ・登園・登校前に確認できれば、通常通りの学校生活となります。
- ・登下校園中であれば、避難行動を解除し、登下校園を再開します。
- ・学校園にいる場合は、通常の生活に戻ります。

※「メール配信サービス」による連絡は致しません。ご家庭で待機等の避難行動をとっていた場合は、欠席・欠課・遅刻扱いにはしません。学級担任にお申し出ください。

(2) 「広島県内に影響がある」ことを確認した場合

- ・国や自治体の指示に従い、避難行動をとることを最優先させますので、学校園は臨時休校となります。臨時休校や早期の下校園のお知らせは「メール配信サービス」で行います。なお、公共交通機関の運行に影響がある場合は、お子様を一時的に学校園で預かることとなりますので、ご了承ください。

※通信施設に被害がある場合は、「メール配信サービス」による連絡が遅れることもあります。

3 その他

- 登下校園中に落下物らしき物を発見した場合には、決して近寄らず、警察・消防に連絡するようお子さんに話してください。
- 登下校園中に園児・児童・生徒が素早く避難できるよう、通学路上で避難できそうな建物などをお子さんと確認しておいてください。